

会員拡大委員会事業計画表

委員長名 長門 孝文 印

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----|------|------------|----|-----------|------------|------|----------------------------|------------------------|------------|-----------------------|--------------|----------------|-----|
| <p>【テーマ】 入会者数に徹底的にコミットします！</p> <p>【主旨】 入会者数の減少は秋田 JC の喫緊の課題です。このまま減少が続いていきますと近い将来に組織の存亡すら危ぶまれる事態となりかねません。その危機を未然に防ぐためにも会員拡大はもちろんのこと、秋田 JC という組織、ひいてはあきたをより良くしたいと能動的に挑戦することができる志高き仲間を拡大していく必要があります。 そのため秋田 JC が一丸となって会員拡大に取り組むことができるよう会員拡大に対する意識の向上を図ります。また委員会メンバー一人ひとりが責任を持って運動することで結果を出します。</p> | <p>【具体的内容】 (1) 14 ≤ 入会者数 ≤ ∞ を目指します。 (2) 会員拡大に対する意識の向上を図り、入会候補者への拡大手法を学びます。 (3) 仮会員がいち早く秋田 JC に馴染み、JC 活動・運動の意義を理解できるような研修を行います。 (4) 卒業生に感謝の気持ちを伝え、卒業生の記憶に残る卒業式を設営いたします。</p> <p>【進め方】 (1) ①入会候補者の情報収集・リストの更新を行います。 ②委員長は4名、副委員長&運営幹事は2名、委員は1名（計14名）を個々の年間最低入会者数目標とし、適宜各委員の進捗状況を確認・共有することで入会者数を管理していきます。 ③異業種交流会を開催し、入会候補者と秋田 JC 会員が交流を深める場を企画・実施します。 (2) ①委員会メンバーが毎月他の委員会にオブザーバーとして参加し入会候補者リスト・成功した拡大手法の共有を行い、会員拡大に対する協力を仰ぐことで会員拡大に対する協力意識を生み出します。 ②会員拡大に対する意識向上を図る機会を企画・実施いたします。 ③講師をお呼びして入会候補者への拡大手法を学ぶ機会を企画・実施いたします。 (3) 仮会員へ JC の基礎知識や意義を学ぶ場を企画・実施いたします。 (4) 委員会にて企画・実施いたします。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) ①、②理事会の報告事項で随時報告いたします。 ③異業種交流会にて行います。 (2) ①理事会の報告事項で随時報告いたします。 ②担当例会Ⅰにて行います。 ③担当例会Ⅱにて行います。 (3) 仮会員の入会に応じて、委員会内で仮会員向けの研修を行います。 (4) 卒業式にて行います。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 主要事業スケジュール | | | | 京都会議 | | 通常総会 | | | ASPAC ウランナイトル (モンゴル) | ブロック大会 (横手) サマコン | | 東北青年 フォーラム (秋田) | 全国大会 (佐賀) | 世界会議 (チュニス) | |
| 例会担当 | | | 例会準備 | → | | 担当例会Ⅰ | | 例会準備 | → | | 担当例会Ⅱ | 卒業式 準備 | → | | 卒業式 |
| 委員会年間スケジュール | 前年からの引継ぎ | | → | 各委員会 訪問 | | 面接式 | 異業種 交流会 | | | 面接式 | 異業種 交流会 | | | 面接式 | → |
| | | | | | | 仮会員 研修 | | | | 仮会員 研修 | | | | 仮会員 研修 | |

[予算書3月例会](#)
 [予算書8月例会](#)
 [予算書卒業式](#)